

人口の動き

	8月1日現在
総人口	37,481人
男	18,495人
女	18,986人
(昨年同月)	+504)
世帯数	9,631戸
(昨年同月)	+269)
住民登録人口より	



自然と親しみ
豊かな心

とじておくとべんりです。

川あそび黒んぼ大会

八月十八日、三和町川浦川で古井第一保育所の「川あそび黒んぼ大会」が開かれ、年長組の園児五十名は、魚つかみやゲーム遊び、スイカ割りで楽しい一日を過ごしました。

広報メモ



日中は、まだ気温が高いようですが、朝夕の涼しさは、さすがに秋のきたことを感じます。気温は高くても湿度が低くなってきたいますから、空気がなんとなくサラッとしていて、心の奥まで洗われるような気がします。

このさわやかな秋も、日中の日ざしの強さに気をゆるめ、薄着で外出をなさるのは結構ですが、夜おそくなるようでしたらセーターでもご用意下さい。夜道はからだに毒」というのはこのごろの陽気をさしていつていることばです。日が落ちると急に気温が下って冷え込み、カゼを引くことがありますから気を付けましょう。

八日は白露（はくろ）。このころから秋気が一段と深まり、草花や芝生はしっとりとし露がむすび、大きな露が白く見えます。

また、九月の古名を「長月（ながつき）」といいます。この月が特に日数が多いわけでもないのに「長月」はおかしいと『年浪草』には「夜長月」の略だろうと解釈しています。

山之上町

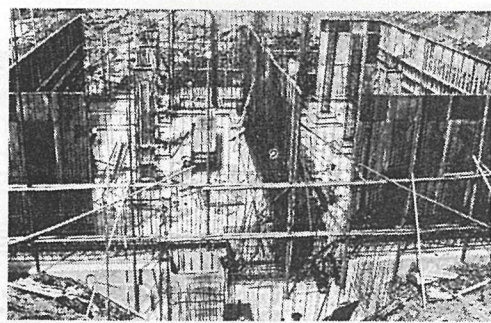
市の水道配水池を建設

中之番から右岸用水を引く

木曾川右岸用水事業が進む山之上町地内、これと並んで市、県の水道工事が進んでいます。

この工事は、生活に最も大切な水を貯える配水池と浄水場建設工事、県は中之番地内に浄水場、市は佐口、上野、中之番地内にそれぞれ配水池を作っています。

これまで市の上水道は、森山町地内の水源地で飛騨川から水を汲



山之上町中之番地内
工事が進む配水池

上げてきていますが、木曾川右岸用水の完成後にはこの水を引水して、一般家庭や各工場に配水しようというものです。

現在市には、一日一万三〇〇ノの水利権があり、これだけの水は汲上げてもよいことになっていますが、木曾川右岸用水が完成すると、このうち四、九〇〇ノの水利

権が削減し、残すはわずかに五、四〇〇ノとなります。昨年の使用実績をみても、多い日には一日一万二七五ノが使われ、限界ぎりぎり、これから給水人口が増えるというに足りません。そこでこの不足分を県から買おうというわけです。

この用水から引水した水は、一度県の浄水場に貯えられ浄化された後、市の配水池に送られます。そして佐口配水池からは、主に蜂屋、伊深、太田区域に、上野配水池からは古井区域に、中之番配水池からは三和と山之上区域に水が送られます。また、加茂野と下米田区域は、すでに前平と森山配水池から送水されます。

昭和六十年、給水人口を六万、五〇〇人と想定した場合、一日三万、九八〇ノの水が必要となり現在の水利権では二万六、九六〇ノは不足し、この分を県から買わねばなりません。また、上水道事業は独立採算制で、工事費などはすべて受益者負担となっており、今後、水道料金などの諸問題も考えられますが、いずれにしても水なくしては生活ができません。この工事の完成が待たれます。

悲しい家族をつくらないで！

交通事故の恐ろしさは、一度あつてみなければわからないがあつてからではもうおそい。

ぼくの父は、ぼくが一歳のときなくなった。そのため、ぼくは父の顔を写真でしか見たことがない。母は、何度もぼく達兄弟を道連れにして自殺をしようと考えるほどショックだった。



山手小6年 各務 篤君

ぼくは二・三年生のとき車がとてもこわかった。なぜなら、ぼくも二年生のとき交通事故にあつたからです。つめはめくられて血が出るし、立つのがやっとというこ

車はなんのためにできたのですか。事故にあい死ぬためではないのです。こんな悲しくつらいことは、ぼくたちだけでもうじゅうぶんです。車というものは運転のし方で楽しくもなり、悲しいものにもなる。車に乗るならまず安全運転をして下さい。そしてこれ以上、ぼくたちみたいな父親のいない、さみしい家族を作らないで下さい。

(篤君の父親は、昭和四十年三月十二日、愛知県岡崎市内で自宅へ帰る途中、センターラインを越え、対向車と衝突して亡くなりました。)

10月1日に国勢調査

市民のすべてを対象に

十月一日に、全国いっせいに国勢調査が実施されます。

我が国の国勢調査は、統計法により五年ごとに実施されるもので今回は、大正九年に第一回の調査が行われてから第十二回目に当たります。

最近、過密・過疎問題、人口老齢化や核家族化に伴う社会福祉対策など論議されているおり、人口や世帯に関するきめ細かい統計の必要性が高まっています。

そこで、全国・都道府県・市町村の人口や世帯数、年齢別などの人口構成、核家族やその他の世帯構成を明らかにして、国はもろろんのこと都道府県や市町村にいたるまで、地域社会に直結する行政に役立つ基本的な資料を得るため

【調査の日程】

調査員が、九月二十四日から三十日までの間に担当調査区内の各世帯に「調査票」を配り調査を依頼します。

十月一日午前零時現在で記入された調査票は十月一日から五日までの間に調査員が収集します。

【記入上の注意】

調査票は、黒く記入された部分と記入されなかった部分を、光の反射率の差によって読みとる「光学式読取装置」により集計されますので、濃い黒の鉛筆以外は絶対に使用しないこと。また、汚したりまるめたり、折ったりしないよう取扱いに注意して下さい。

この国勢調査の結果は、地方公共団体の財政需用額算定、過密・過疎対策などによる地域計画、社会福祉対策、交通・住宅対策、大学・研究所などの学術研究資料など、いろいろな分野で広範囲に利用されます。

市では、この調査に百七十五名の方を調査員にお願いしておりますので、ご協力くださるようお願いいたします。

ボランティア

スクールを開催

市社会福祉協議会では、ボランティア活動(愛の奉仕活動)の進捗をはかるため、次のようにボランティアスクールを開催します。

受講は無料ですので、多数ご参加下さい。

・日時 9月16日 午後1時～

・場所 産業文化会館



わだい

交通安全の街頭指導

夏の交通事故防止強化運動中の8月12日、太田町弥生交差点で、加茂署と市役所の街頭指導が行われました。この日、岸市長も街頭に立ち、交通安全を願って女子職員が作った、金魚のマスコットを配って、事故防止を呼びかけました。



老人クラブの奉仕活動

8月13日、蜂屋町老人クラブのみなさんは、近くにある洞城への道の草刈りをしました。この奉仕活動は今年で五回目。集まった会員らは、約3時間で城まで2キロの道草を刈りとりました。

母子保健推進員

10名を委嘱

市では、妊婦、出産、育児の一貫した適切な指導および援助を行うため、母子保健の向上を図り、健康な子どもを生み、育てることを目的とした、市母子保健推進員要綱を制定し、次のみなさんを推進員に委嘱しました。

▽太田町：加藤淑子、小栗つや
▽古井地区：若尾克美、福地節子
▽山之上町：山田美代子
▽蜂屋町：酒向花子
▽加茂野町：所千代
▽伊深町：柴田千代子
▽三和町：朝日たみゑ
▽下米田町：佐合文子

県民手帳の

予約受付中

岐阜県統計協会では、便利で読みやすい51年度版県民手帳を発行します。

この手帳は、日記と県内の姿が一目でわかる各種統計資料、くらしに役立つ便利な知識がわかりやすく集録されています。

領価 一部 160円 1部 80円

申込期限 9月30日まで

ご希望の方は、自治会長さん、または市役所秘書企画課企画開発係まで申し込んで下さい。



清流

夏休みの八月十日から四日間かぞくで、はま名湖に行くはずでした。九日の夜はうれしくて着てゆく洋服を、まくらもとにおきながらいあしたのことを考えながらねました。夜中に、むねがえらくなつたのでお母さんをおこし

夢の「浜名湖」

太田小三年 池田 美奈子

時間がたつていくごとに、だんだんえらくなり「きょう、はま名湖へ行けるかなあ」となみだ声で言いました。お母さんは「なおつたらいけいいよ」と言ったのでうなずきました。

お父さんとお姉さんと妹は、「早くよくなってよ、むかえにきてやるで」と言つて車でかきました。私は、その言ばでなみだがポロポロと出ました。お母さんも、はま名湖へゆかずにかみよりうをしてくれました。みんなは「ばくで夜おそく帰ってきたよ。」とやっばり、みんなそろわんと楽しくないな。」と言いなながら、おみやげをくれました。私のことを思つてくれてとてうれしかった。これから、病気をしないじょうぶな体になりたいと思います。

神明西強し・連続優勝

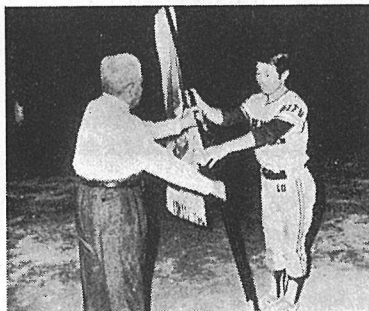
自治会野球幕閉じる

七月十三日に開幕した第八回自治会親善野球大会は、初日雨にたたられたにもかかわらず、その後は順調に試合が進み、七月二十九日、東総合グラウンドで優勝戦が行われました。参加数一〇二チームの中から勝ち残ったのは、昨年の覇者・神明西と新池チーム。試合は逆転、逆転と大接戦を演じた末、七回スクイズを決めた神明西

新池 20022006

神明西 20121917

▽最高殊勲選手 林真佐雄(神西)
▽最優秀投手賞 渡辺舜作(神西)
▽敢闘賞 北原代作(新池)▽優秀選手賞 鈴木勝之(神西)、所秀明

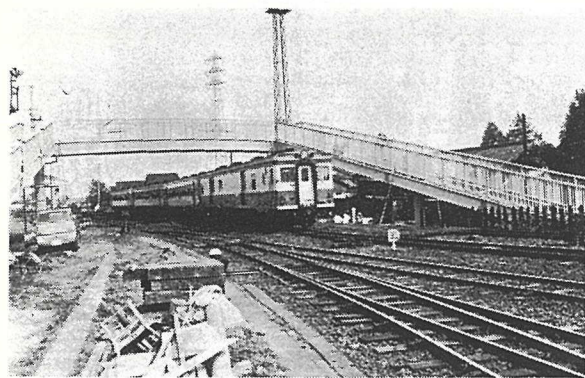


市長から優勝旗を受ける神明西チームの鈴木主将

(新池)、安江義明(京町西)、西田八十二(西町北)

二学期からはもう安心

山手小 大楽踏切に渡線橋



8月26日完成し、2学期から使われている渡線橋

市内古井町下古井地内の大楽踏切に作られていた渡線橋が、このほど完成し八月二十六日に渡り初め式が行われました。この渡線橋は、高山線、太多線にかかるもので、延長七十九・八八、幅員は二・四。工費三千万円を費し、七月から始まったもので、階段部分が六十二・八と勾配が

ゆるやかで、しかも中央には自転車用の車道も設けられています。大楽踏切は、一般のほか四月に開校した山手小学校の通学路にもなっていますが、列車が多く狭いうえに警報機もないといった踏切で、下古井地区の児童約二百名は、断絶のある加瀬田踏切まで戻り通学していました。

しかし、この加瀬田踏切も高山線、太多線のほか、ディーゼル基地への引込み線が通り、児童の通る午前七時二十分と午後三時からの各一時間に上り下り二十三本の列車が通過するといった踏切で、関係者の間では早期完成が待ち望まれていたものです。完成後は、すでに多くの人に利用されていますが、学校ではもう二学期が始まり、今まで危険な踏切を渡ってきた児童も、これで安心して通学できる」と喜んで

村瀬繁美君・スイスへ農業の専門知識学ぶ



第五回青年海外派遣員として、蜂屋町の村瀬繁美君(二五)が、八月二十九日、スイス、オランダへ出発しました。この派遣は、農山村の

過疎現象が著しい中で、農業に励む若者を海外に派遣し、実際に目で見て、体験させることによつて得た専門知識、経営技術をあすの農業に生かそうというものです。村瀬君は四十四年に加茂農林高校を卒業、現在は花木を中心二・六畝を耕作しています。派遣期間は三週間。体験を生かした、これからの農業経営に期待がもたれます。

太田橋・通行止め―国道41号・工事中

お知らせ

今月16日から太田橋が建設省の床版工事のため通行止めになります。

お知らせ

太田橋は、大正14年に架設されたもので、50年たち、国道21号、41号、248号の車の増加とともに年々傷みがひどく、今回の補修工事となったものです。工事は12月15日までの予定でこの間一般車輦は通行止めになりますので、多治見、御嵩方面への車は、中濃大橋へお廻り下さい。

お知らせ

なお、歩行者、自転車は、仮橋が設置されますので通行できます。また、建設省では、昨年に引き続き、本年も国道41号の歩道工事を行っています。

11月に老人作品展を開催

第2回老人作品展が、11月19日から3日間中央公民館で開かれますので多数応募してください。

ワラ細工、彫塑工芸など。▽応募資格は市内在住する六〇歳以上の方。なお、詳しくは市福祉事務所(〇二二一内線三五五)までお尋ね下さい。

市民体力テストにお気軽に参加を

健康な心身の維持管理に必要な体力の確認と、それに基づいた規則正しい運動を行い、体力を保持増進し、健康に自信をもつて生活できるよう市民体力テストを次により実施しますのでご参加ください。

・場所 中濃体育館
・日程 午前部 9:30~12:30 午後部 13:30~16:30
・内容 ①講話 ②実技 ③判定 ④事後指導
・参加資格 満30歳~59歳の男女
・申し込み 午前、午後とも当日、中濃体育館で受付

・その他 スポーツのできる服装で運動シューズ、筆記用具を持参のこと。なお、病後、持病のある方は担当医と相談の上、

今月に家庭婦人ソフトボール大会を開催

市自治連合会では、日ごろ運動する機会のない家庭婦人の体力向上と、自治会の親善を深めるため、第2回自治会親善家庭婦人ソフトボール大会を次により開催します。

▽期日 9月15・21・24日
▽会場 東総合グラウンドほか
▽資格 自治会に加入し、本市に住民登録のある家庭婦人(年齢制限なし)
▽チーム編成 自治会単位とするが、編成が困難な場合は5自治会まで(伊深・三和は全町可)
▽申込期限 9月6日 正午まで
▽主将会議 9月7日 1時
詳しくは中濃体育館へ

都市体育大会で総合4位入賞

県下13市対抗のスポーツの祭典第23回都市体育大会が、8月9日10日の両日恵那市で開催され、美濃加茂市は、総合で4位入賞という輝かしい成績を納めました。

市ということもあって、各種目にも頑張り、中でもバレーボールが2位、クレー射撃が3位、陸上4位に入賞するなど活躍。成績は①大垣市(192点)②岐阜市(187点)③恵那市(187点)に次いで4位(166点)です。

市子ども会ソフト・引田3年連続優勝

8月18日、市子ども会育成連絡協議会主催の子ども会ソフトボール大会が行われ、市内各町代表13チームの中から、引田、西島二子とも会が勝ち残り優勝

戦では、引田子ども会が大会接戦の末6対5と西島二を下し、3年連続優勝をしました。大会成績は次のとおりです。①引田②西島二③市橋、三和

あの日 あふまで

(9)

竜安寺の鐘

享保十五年(一七三〇)九月十六日、伊深村にあるト雲庵(ぼくうんあん)という寺のお坊さんが田を耕していたところ、大きなつり鐘が出てきました。

そのつり鐘には、銘(めい)がきざまれていて、至徳元年(一三八四)九月、美濃国守護・土岐康行(前名義行)によって、武儀郡揖深(いぶか)荘の碧雲山永安寺に寄進されたものと判明しました。鐘の掘り出された田の、ちょう

ど真上に、碧雲山竜安寺があります。領主の代官所にとどけられた鐘の所屬をめぐって、発見者のト雲庵と、竜安寺との間に、争いがありました。ト雲庵は、当然発見者のものであるというのに対し、竜安寺は、この鐘は土岐氏によって当寺に寄進されたが、のち兵火にかかって寺は焼かれ、鐘は土中に埋もれたといういい伝えがあるから、鐘は当寺のものであると主張し、領主の代官もこれを支持しました。

しかし、ト雲庵は納得せず、本山を通じて領主へ訴えたので、決着がつかず、鐘が竜安寺に納められたのは、その後三十数年を経た明和二年(一七六五)になってからのことでした。



このつり鐘は、現在、岐阜県の重要文化財に指定され、また鐘のかかっている楼門も、市の重要文化財に指定されています。(佐野一彦著・伊深村の民俗と歴史による)

田から出た鐘のある竜安寺鐘楼

中濃体育館だより



月日	曜	行	事
9・7	日	開館3周年記念ママさん卓球大会	
9・13	土	家庭婦人ソフトボール大会主将会議	
9・14	日	市職員研修会	
9・18	木	知事杯争奪家庭婦人バレーボール	
9・21	日	東海4県体育施設協会協議会(19日)	
9・24	水	休日を体育館で	
9・28	日	市民体力テスト	
10・2	木	太田町バレーボール大会	
10・3	金	簡易保険友の会岐阜県総会	
10・4	土	老人スポーツ会	
10・5	日	県下教育事務所球技大会	
		大牧自治会スポーツ会	

休館日 10・25日

可茂地区ママさん卓球大会

可茂地区で初めての、家庭婦人卓球選手権大会を、開館3周年記念行事として9月7日に行います。初代の可茂地区チャンピオンはどなたになるか、熱戦が期待されます。

お知らせ

今月の相談

妊婦学級

11・25日 中央公民館 1時～4時

成人病相談

16日 小山観音堂 9時～11時
牧野公民館 1時～2時

19日 加茂野連絡所 9時～11時

高齢者無料職業紹介所

11日 市役所 午後1時～3時

心配ごと相談

毎週木曜日 午後1時～4時

中央公民館 秘密厳守

巡回相談 三和連絡所(8日)

乳児相談(10月)

3日 産業文化会館 1時～3時

結婚相談

結婚相談は、毎週土曜日、産業文化会館で午後1時から4時まで、相談員が交代で行っていますが、もよりの相談員の方へもお気軽に申し出、相談して下さい。料金は無料です。

相談員は次のみなさんです。

〔太田〕仙田静子⑥二〇三四、佐光君子⑥二〇二〇、佐光志代③二二七五〔古井〕辻なる子

⑥〇七四四、渡辺君枝④四八五
大畑やえ⑥二〇九〔山之上〕山田みどり④四八二〇〔蜂屋〕川合君子⑥五八五四〔加茂野〕木村清子⑥三六三〇〔伊深〕井戸可津美⑥二四九二〔三和〕池田喜由美⑥二一九三〔下米田〕林立子⑥二七五二、神田かつ子⑥七七〇七〔福祉事務所〕上田吏朗

3歳児健康診断

・検診内容 身体検査、尿検査、健康診査(歯と聴打診) 育児相談
・該当者 昭和46年10月1日～47年9月30日生

10/7	加茂野小講堂	1・30～2・30
8	伊深連絡所	1・30～2・00
14	蜂屋小講堂	1・30～2・30
15	上古井公民館	1・30～2・30
16	下古井公民館	1・30～2・30
17	山之上小講堂	1・30～2・30
28	下米田連絡所	1・30～2・30
29	中央公民館 (北町・西町・前平・大廻手・田)	1・30～2・30
30	29日以外の太田	

母子手帳を持参して下さい。

人権擁護委員

8月8日、人権擁護委員に佐光信子(太)さんが委嘱されました。